



一般社団法人
日本ダクタイル鉄管協会



当協会の Web サイトも、是非ご覧ください。

本部・関東支部 〒102-0074 東京都千代田区九段南 4 丁目 8 番 9 号(日本水道会館)
TEL: 03 (3264) 6655 FAX: 03 (3264) 5075

関西支部 〒542-0081 大阪市中央区南船場 4 丁目 12 番 12 号(ニッセイ心斎橋ウェスト)
TEL: 06 (6245) 0401 FAX: 06 (6245) 0300

北海道支部 〒060-0002 札幌市中央区北二条西 2 丁目41番地(札幌2・2ビル)
TEL: 011 (251) 8710 FAX: 011 (522) 5310

東北支部 〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-5-1(オーク仙台ビル)
TEL: 022 (261) 0462 FAX: 022 (399) 6590

中部支部 〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3-22-8(大東海ビル)
TEL: 052 (561) 3075 FAX: 052 (433) 8338

中国四国支部 〒730-0032 広島市中区立町 2 番 23 号(野村不動産広島ビル)
TEL: 082 (545) 3596 FAX: 082 (545) 3586

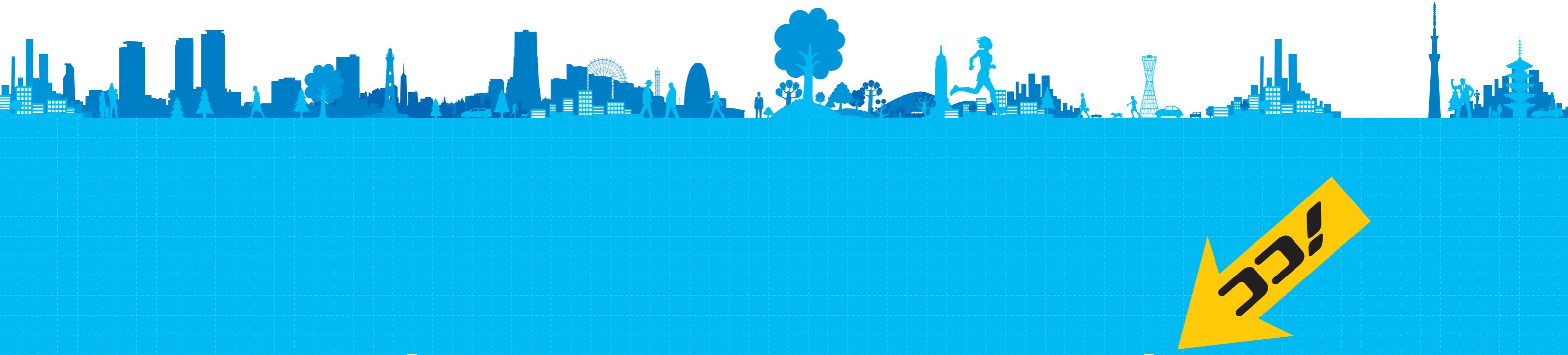
九州支部 〒810-0001 福岡市中央区天神 2-14-2(福岡証券ビル)
TEL: 092 (771) 8928 FAX: 092 (406) 2256

日本ダクタイル 鉄管協会



Japan Ductile Iron Pipe Association

INFORMATION



<https://www.jdpa.gr.jp/>



一般社団法人
日本ダクタイル鉄管協会

暮らしを支え、 未来へ繋げる ダクタイル鉄管

日本ダクタイル鉄管協会は、1947(昭和22)年、全国のダクタイル鉄管製造関係者によって、組織された団体で、水道事業の運営に深くかかってきた顧問団を有し、各種の委員会を設け、幅広い活動を行っています。数百年の歴史を持つ鉄管は、この間に改良を重ね、現在では強靭な性質を持つダクタイル鉄管として、上水道、簡易水道、下水道のほか、工業用水道、農業用水道など、幅広くご使用いただいている。当協会は、全国7地域(北海道、東北、関東、中部、関西、中国四国、九州)に支部を設けて、ダクタイル鉄管の普及と技術の向上のための事業を推進しています。

事業内容

1. ダクタイル鉄管に関する規格の制定
2. ダクタイル鉄管の設計・施工などに関する調査・研究
3. 管路の維持管理・更新などに関する調査・研究
4. ダクタイル鉄管に関するテーマを中心とした技術説明会と継手接合研修会の開催
5. 水道界の課題解決をテーマとした協会セミナーの開催
6. 各種研究会の運営
7. ダクタイル鉄管に関する技術資料・PR資料等の発行
8. 各種展示会への出展
9. 各種研究発表会での技術発表
10. 関連官公庁や関連団体と連携した活動

Ductile Iron Pipe

規格の制定や各種調査・研究への取り組み

ダクタイル鉄管に関する規格の制定

ダクタイル鉄管の設計・施工などに関する調査・研究

管路の維持管理・更新などに関する調査・研究



ハザードレジリエントダクタイル鉄管 (HRDIP)



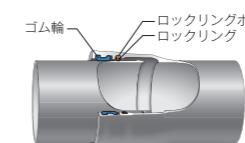
「耐震継手ダクタイル鉄管」は、地震に強いだけではなく、津波や液状化などの二次災害、近年増加している台風・豪雨などの自然災害でも強靭な管体と優れた継手性能により、その有効性を発揮しています。当協会では、「耐震継手ダクタイル鉄管」を、様々な「ハザード(自然災害)」に対して、強くしなやかな「レジリエンス(強靭化)」に富んだ「ハザードレジリエントダクタイル鉄管(HRDIP)」と定義しました。

「耐震継手ダクタイル鉄管」は、地震による被害がなく、津波や豪雨による道路崩壊等様々な自然災害に耐えた事例が多数報告されています。当協会では、実際に使用されている管路の挙動を調査し、耐震性について検証しており、信頼性と評価を高めています。

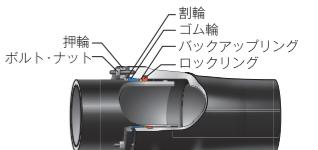


耐震継手ダクタイル鉄管ラインナップ

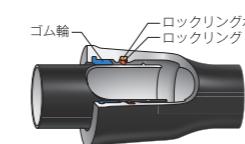
GX形 呼び径75~450



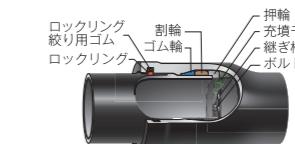
S形 呼び径1100~2600



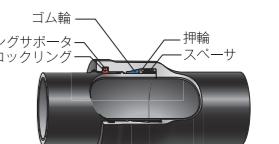
NS形E種 呼び径75~150



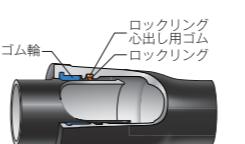
US形 呼び径800~2600



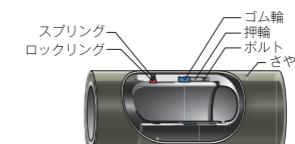
US形R方式 呼び径1500~2600



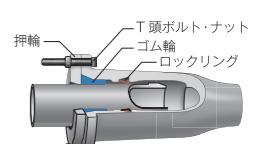
NS形 呼び径75~450 呼び径500~1000



PN形 呼び径300~1500

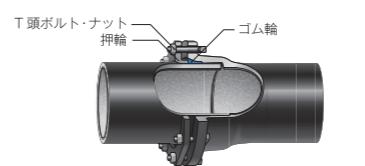


S50形 呼び径50

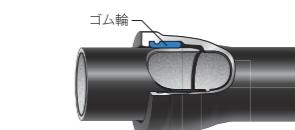


一般管

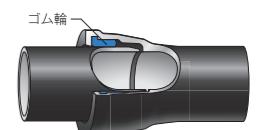
K形 呼び径75~2600



T形 呼び径75~2000



ALW形 呼び径300~1500



業界を支えるサポート役としての取り組み

ダクタイル鉄管に関する各種説明会、研修会の開催や、水道界の課題解決に向けたセミナーの開催等、業界を支えるサポート役として、官公庁や関連団体とも連携して様々な活動に取り組んでいます。

技術説明会 継手接合研修会

ダクタイル鉄管の普及と理解を深めていただくための技術説明会や、配管工事技術者の育成のための継手接合研修会などを実施しています。
※詳しくは当協会 Web サイトまたは協会本部にお問い合わせください。



セミナー

水道界の課題解決に向けて、産官学の懸け橋となるべく、水道事業に関する最新情報や先進事業体の事例を大学の先生や事業体の方々を講師に招き、セミナーとして開催しています。また、相互交流型のミニセミナーも企画しています。



会場によっては展示コーナーを設置し、製品のカットサンプルやパネルをご覧いただけます。

研究会

各種研究会の運営（管路更新を促進する工事イノベーション研究会等）



豊富な資料・協会誌等による技術情報や最新情報の提供

豊富な 資料の作成

ダクタイル鉄管に関する一般的な知識、設計・施工に関する技術的な内容等について、豊富な資料を作成し、ビデオや図面等も含め、丁寧にわかりやすく解説をしています。

技術資料

- ダクタイル鉄管管路のてびき
- ダクタイル鉄管管路 設計と施工
- GX形ダクタイル鉄管 管路の設計
- 下水道用ダクタイル鉄管管路のてびき
- 農業用水用ダクタイル鉄管管路 設計と施工 等



施工要領

- 各継手の接合要領書
- 継手チェックシート
- 接合ビデオ 等



便覧

- 便覧



ガイドブック

- ダクタイル鉄管ガイドブック



カタログ・パンフレット

- GX形ダクタイル鉄管
- ダクタイル鉄管の耐震性および長期耐久性
- 下水道の未来と暮らしを支えるダクタイル鉄管 等



協会誌 「ダクタイル鉄管」 を発行

協会誌「ダクタイル鉄管」は、昭和41年に創刊号を発刊してから、水道事業体の職員をはじめ多くの方にご愛読いただき、100号以上発行しています。年に2回、ダクタイル鉄管に関する最新の技術情報や施工事例、事業体の広報活動の取り組みや協会の活動等紹介しています。



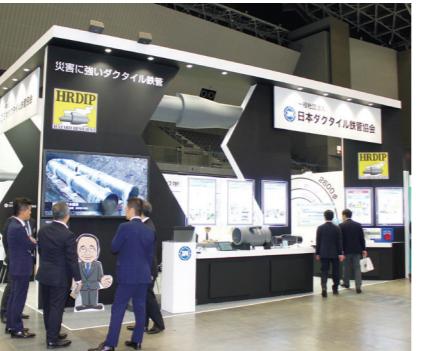
当協会のWebサイトより、ダウンロード・閲覧いただけます。

ダクトイル鉄管の普及に関する取り組み

各種展示会 への出展



2017年 高松水道展

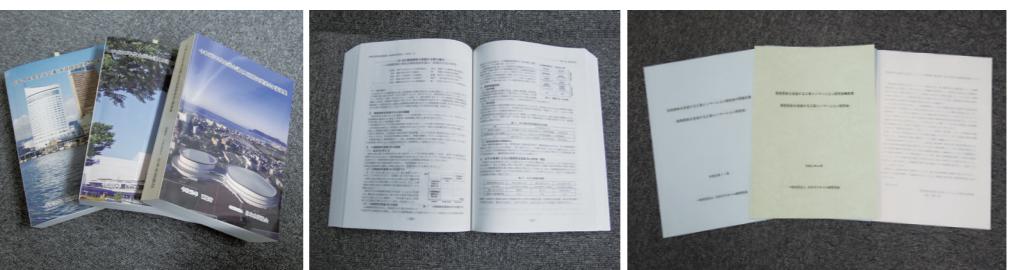


2018年 福岡水道展



2019年 横浜下水道展

各種研究発表会等での技術発表や研究会の研究成果の発表等、積極的に情報発信を行っています。



2019年度 日本水道協会全国会議（研究発表会）
テーマ：管路更新を促進する取り組みについて
「小規模管路工事向け簡易型設計施工一括発注方式の研究」

市民向けイベントへの PRツールの貸出し

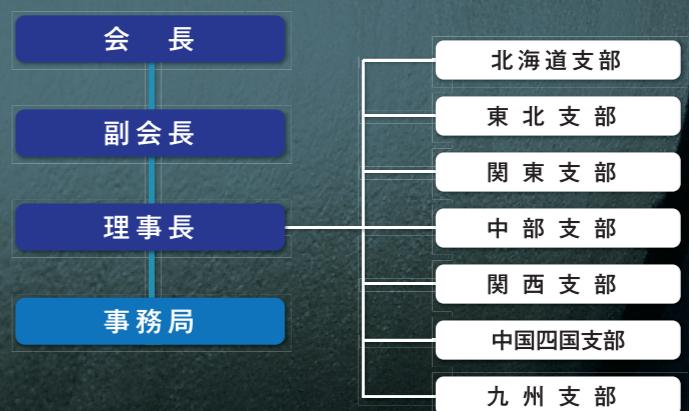
市民向けのイベントなどでも、ダクトイル鉄管の耐震性や強靭性などについて理解していただけるよう、模型やパネルなどの展示品の貸出しや、画像データの提供等行っています。



日本ダクトイル鉄管協会の歩み

昭和 22年(1947) 10月	「鉄管俱楽部」創立総会開催。大阪市北区に事務所を設置
昭和 23年(1948) 8月	「鉄管協会」に名称変更
昭和 33年(1958) 3月	東京事務所開設（東京都文京区）
昭和 39年(1964) 6月	「鉄管設計資料」作成配布
昭和 40年(1965) 12月	「日本鉄管協会」に名称変更
昭和 41年(1966) 4月	「鉄管便覧」発行
8月	「鉄管協会誌」創刊号発行
9月	技術説明会を開始
昭和 52年(1977) 6月	「日本ダクトイル鉄管協会」に名称変更
平成 22年(2010) 10月	GX形管の規格制定
平成 24年(2012) 4月	創立65年目に「一般社団法人 日本ダクトイル鉄管協会」を登記
平成 29年(2017) 4月	「ダクトイル鉄管」100号記念号の発行
6月	創立70周年講演会・祝賀会の開催

組織図



(令和3年4月1日現在)

会員会社 (6社 令和3年4月1日現在)

- 株式会社クボタ
- 株式会社栗本鐵工所
- 日本鉄管株式会社
- 株式会社遠山鐵工所
- 九州鉄管株式会社
- 日之出水道機器株式会社